

氏 名 柏谷 至 (KASHIWAYA Itaru)

所 属 社会学部社会学科

職 種 教授

生 年 1966 年

[履 歴]

[学 歴]

1989 年 3 月 筑波大学第 1 学群社会学類卒業

1989 年 4 月 筑波大学大学院社会科学研究科社会学専攻入学 (5 年一貫制)

1991 年 3 月 同研究科に中間評価論文を提出。社会学修士号を取得

1996 年 3 月 同研究科単位取得退学

[学 位]

社会学修士

[職 歴]

1992 年 4 月 日本学術振興会特別研究員 (1994 年 3 月まで)

1996 年 8 月 筑波大学文部技官 (社会科学系担当・準研究員。1999 年 2 月まで)

1999 年 3 月 筑波大学社会科学系助手 (同年 3 月 31 日まで)

1999 年 4 年 青森大学社会学部専任講師

2003 年 4 月 青森大学大学院環境科学研究科を兼務 (2013 年 3 月まで)

2006 年 4 月 青森大学社会学部助教授

2007 年 4 月 青森大学社会学部准教授

2012 年 4 月 青森大学社会学部教授 (現在に至る)

[受 賞]

特になし

[所属学会]

環境社会学会

[教育活動]

[担当科目] (2025 年度)

入門演習Ⅰ・Ⅱ、現代社会のしくみと変動 (共同)、社会調査の基礎、社会調査のデータ収集 (共同)、コミュニティ基礎演習Ⅰ・Ⅱ、コミュニティ研究入門 (共同)、コミュニティ専門演習Ⅰ・Ⅱ、社会学と社会システム (共同)、社会調査のデータ分析、社会福祉調査の基礎

[卒業研究指導] (過去 5 年間)

2025 年度： 0 名

2024 年度： 0 名

2023 年度： 4 名

2022 年度： 10 名

2021 年度： 6 名

[ゼミ指導] (過去 5 年間)

2025 年度： 24 名 (1 年生 12 名、2 年生 10 名、3 年生 2 名)

2024 年度： 8 名 (1 年生 8 名)

2023 年度： 15 名 (1 年生 11 名、4 年生 4 名)

2022 年度： 14 名 (3 年生 4 名、4 年生 10 名)

2021 年度： 11 名 (3 年生 7 名、4 年生 4 名)

[教育指導に関する特記事項] (2024 年度)

1. 担当科目のうち、「社会学と社会システム」「社会福祉調査の基礎」は、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験資格の科目認定を受けている。
2. 担当科目のうち、「社会調査の基礎」「社会調査のデータ収集」「社会調査のデータ分析」は社会調査士資格（一般社団法人社会調査協会）の科目認定を受けている。
3. 2024 年度に担当した「地域社会特講 III」では、むつ市の(有)むつ車体工業が運行する市街地循環型路線バス「ムーヴィ」の利用状況調査および利用者拡大に向けた方策の検討を行った。調査検討の成果は、むつ下北未来創生キャンパス祭（10 月 27 日）、青森大学祭（11 月 1～2 日）、青森地域フォーラム（2 月 15 日）で発表した。
4. 担当科目以外に、青森山田高等学校普通科キャリアアップコースと青森大学社会学部との連携授業「里山の暮らしと地域づくり活動」を計 5 回担当した。
5. 社会学部の「福祉士国家試験夏季特別講座」において「社会福祉調査の基礎」（2024 年 8 月 21 日）を担当した。
6. 県立田名部高等学校「総合的な探究の時間」において、社会調査の方法に関する講演（「公開講座、講演、セミナー」欄 No.5）を行ったほか、探求の進め方に関し、7 グループの個別相談に対応した。

[研究活動]

[研究テーマ]

1. 地域社会における地球温暖化対策
2. 再生可能エネルギー普及と地域の内発的発展

3. 地域社会における合意形成と市民活動

[著書、論文、総説] (過去5年間)

(報告書)

1. 青森県教育庁生涯学習課(編) 2022『生涯学習に関する県民の意識調査報告書』(令和3年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業報告書) 青森県教育庁生涯学習課 (全60p).

【担当箇所】 第3章I「青森県民の電子メディア利用と生涯学習行動」(p.22-30).

2. 柏谷 至 2021『七和薪循環プロジェクト2020年度活動報告書』青森大学柏谷研究室 (全36p).

(雑誌記事)

1. 柏谷 至 2022「農山村には地エネを生み出す力もある」『季刊地域』49:112-113, 農山漁村文化協会.

[学会発表] (過去5年間)

なし

[研究費の獲得状況] (過去5年間)

なし

[その他の活動]

[公開講座、講演、セミナー] (過去5年間)

1. 「地域での再エネ推進とバイオマス活用の意義」, 2025年2月21日, 株式会社森のエネルギー研究所「バイオマスボイラー導入セミナー」, 弘前市.
2. 青森大学×株式会社サンデー「あおもりSDGsワークショップ」, 2024年10月12~13日, 青森市.(薪割り体験コーナーを担当)
3. 「ボランティア活動の活性化に向けて」, 2024年9月13日, 青森市社会福祉協議会「令和6年度ボランティア研修会」, 青森市.
4. 「目指せ! ゼロカーボンシティ AOMORI」, 2024年6月22日, 青森市の地球温暖化対策を考えるワークショップ, 青森市.
5. 「アンケートにだまされない方法~市民のための社会調査・入門~」, 2024年6月9日, 県立田名部高等学校「総合的な探究の時間」(青森大学出張講義), むつ市.
6. 「“アンケート”にだまされない方法~高校生のための社会調査・入門~」, 2024年5月25日, 青森大学オープンキャンパス模擬授業, 青森市.
7. 『低投票率問題』を考える」, 2024年5月23日, 十和田市明るい選挙出前講

座, 十和田市.

8. 『『低投票率問題』を考える』, 2024 年 2 月 25 日, 平川市明るい選挙出前講座, 平川市.
9. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2023 年 8 月 25 日, 青森大学オープンカレッジ市民大学, 青森市.
10. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2023 年 6 月 13 日, 県立田名部高等学校「総合的な探究の時間」(青森大学出張講義), むつ市.
11. 「アンケートにだまされない方法～市民のための社会調査・入門～」, 2023 年 8 月 25 日, 青森大学オープンカレッジ市民大学, 青森市.
12. 「多雪寒冷地域における温暖化対策」環境省東北地方環境事務所「脱炭素セミナー」, 2023 年 1 月 18 日, オンライン開催.
13. ワークショップ「話しあいのレッスン～教室ディベートを体験してみよう～」, 青森県明るい選挙推進協会「令和 3 年度 市町村明るい選挙推進協議会組織・活動活性化研修会」(2022 年 11 月 30 日むつ市, 12 月 9 日青森市).
14. 「自然エネルギー先進地・青森をめざして」青森市中央市民センター市民講座, 2022 年 9 月 2 日, 青森市.
15. 「持続可能な開発目標 (SDGs) と住まい」, 新木造住宅技術研究協議会 青森支部例会, 2022 年 6 月 6 日, オンライン開催.
16. 「地域づくり人財としての青少年と生涯学習・社会教育の役割」(講演およびワークショップ), 生涯学習・社会教育関係職員研修講座 第 4 回センター研修, 2021 年 11 月 17 日, 青森市.
17. 「自然エネルギー先進地・青森をめざして」, 青森市中央市民センター市民講座 (青森大学出張講義), 2021 年 11 月 5 日, 青森市.
18. 「18 歳選挙権と若者の政治参加」, 明るい選挙出前講座, 2021 年 6 月 18 日, 六戸町.
19. 「18 歳選挙権と若者の政治参加」, 明るい選挙出前講座, 2021 年 5 月 27 日, 十和田市.

[学内各種委員]

(全学) 全学情報交換会、教務委員会、情報化推進センター、付属総合研究所 (副所長)

(社会学部) 教務委員会 (委員長)、社会学部倫理委員会

[学外各種委員・役員等] (在任中のもの)

1. 青森県国土計画審議会 会長
2. 青森県下北地域県民局「下北地区活性化協議会」 会長

3. 鹿角市新エネルギー利活用促進協議会 委員長
4. 青森市地球温暖化対策地域協議会 会長
5. 大鰐町地域公共交通会議 委員
6. 青森県明るい選挙推進協議会 委員
7. 「青森交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会」「弘前交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会」「八戸交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会」会長
8. 青森県タクシー運転者登録センター「登録諮問委員会」委員
9. 特定非営利活動法人グリーンエネルギー青森 理事長
10. 特定非営利活動法人 アニマルサポート青森 監事
11. 一般社団法人グリーンエネルギー鯺ヶ沢 理事
12. 北東北小水力利用推進協議会 理事